

年金パネルの説明シナリオ案 <説明者二人用>

自治労連年金パネルを二人で説明するためのシナリオ案です。
これをもとにそれぞれ工夫して、職場学習会などで活用してください。

拓(たく)くんと未来(みき)さんの年金問答

拓くん

最近、「年金」「年金」って新聞でも、テレビでも騒がしいね。本屋さんに週刊誌の年金特集号が平積みしてあったよ。でもさあ、年末に、「現役世代の年収の**50%以上を確保する**」って決まったらしいから、安心だよな。

未来さん

何を言ってるのよ、タツちゃん。この表を見て！わたしが説明してあげます。そうそう、公務員の場合は、厚生年金ではなくて、共済年金だけど、改悪される時は厚生年金と同じように改悪されるので、厚生年金で説明するわね。

保険料は労使折半で年収の**13.58%**なんだけど、与党合意では、今年の**10**月から毎年上げて、**2017**年には**18.35%**にするというのよ。

例えば、年収**500**万円の人で、今は年間**33万9500**円払っているんだけど、**2017**年には年間**45万8750**円になって、現在の保険料より月**1**万円も多く取られるのよ。

拓くん

ひゃーあ、そりゃきついなあ。

未来さん

それに、給付の方は、今は現役世代の平均年収の**59.4%**を給付しているんだけど、徐々に削減して**2025**年には**50.1%**にするというのよ。例えば、夫が**40**年間就労、妻は**40**年間専業主婦という政府のモデル世帯の場合で、今は年間**285万6,000**円なんだけど、**2025**年には年間**240万8,800**円になるの。今より約**2**か月分も給付が減らされるわけなの。

しかも、**50%**確保されるのは、政府のいうモデル世帯だけなのよ。(詳しくは「自治体の仲間」年金特集号を見てね) そもそも、**40**年間就労している人って、厚生労働省の発表でも**23%**しかいないの。共働き世帯では**39.4%**、単身世帯では男性**36%**、女性**45%**とさらに低いのよ。

拓くん

そうなんだア。でも、厚生労働省が保険料を**20%**に引き上げる案をつくったんだけど、財界が抵抗して、**18.35%**に決まったんでしょ。財界は僕たち庶民の負担が増えないようにがんばってくれたんだね。

未来さん

NO! NO! NO! 財界が抵抗しているのは、自分たちの利益が少なくなるからなのよ。保険料は労使折半だから半分は使用者側が負担しているの。日本経団連の奥田会長は「労使折半の『使』はゼロにして全部『労』でまかなう」ということまで言い出しているのよ。

拓くん

へーっ、ひどいね。財界って、そんな手前勝手（てまえがって）な奴なんだ。

未来さん

それに、年金問題って、雇用問題でもあるのよ。この表を見て！共同通信社がおこなった主要 **100** 社アンケートによると、年金の保険料が上げられたら大企業の **3** 割が「何らかの対策をとる」と回答していて、その対策の中身は「パート雇用への移行」「賃金水準の引き下げ」「人員の削減」「生産拠点や調達の海外移転」と答えているの。保険料が上がるだけではなくて、わたしたちのリストラや賃下げにもつながりかねない問題なのよ。

中小企業はどうかといえば、この不況の中で今でも大変なのに、これ以上保険料が上がったら厚生年金をやめて国民年金にしてもらわざるを得ないという声も出ているわ。

拓くん

ええーっ、そうなの？年金問題って、僕たちにはあんまり関係ないと思っていたけど、リストラにもつながる問題だったの？知らなかったなあ。でもさあ、小泉首相も、坂口厚生労働大臣も、「お年よりはどんどん増えているし、少子化で子どもが減っているから、このままでは年金制度は破綻してしまう。この問題を根本的に解決するには、消費税を大幅に上げるしかない」って言ってるよ。

日本にはお金がなくて大赤字だから仕方がないかなあと思うんだけど。

未来さん

消費税が導入された時のこと覚えてる？あの時、「高齢化社会のためにお金が必要だ」と言って消費税が導入されたんだけど、このグラフを見てみて。この **15** 年間に私たちがとられた消費税は **136** 兆円にもなっているんだけど、反対に大企業が納める法人税は **131** 兆円も減税になっているのよ。「わたしたちから吸いとった消費税は大企業の減税の穴埋めに使われた」というのが事実よ。日本経団連の奥田会長は、「消費税増税、法人税減税に賛成の政治家に **40** 億円の政治献金を出す」「消費税は **18%**に」と発言しているわ。

拓くん

そうか。政府もマスコミも「財源がないんだから消費税をあげるしかない」って大々的にキャンペーンを張っているけど、消費税増税のねらいは、社会保障のためではなく、大企業の減税と負担を少なくさせるためなんだね。よくわかったよ。

でもさあ、消費税じゃなかったら、年金の財源はどうするの？

未来さん

この問題は、年金制度の枠内だけで考えてはダメなのよ。保険料が安ければ給付が低くなり、保険料が高くなれば給付が高くなる、どっちがいいかという議論にしかならないわね。国の予算の使い方を変えて、社会保障を予算の主役に据えれば、財源は生まれるわよ。

わたしたちが納めた税金のうち、社会保障の公費負担として返ってきている率は **29%**。これをヨーロッパ並に切り替えるだけで、**10** 兆円の新しい財源が生まれるんだって。

具体的にはまず、無駄な大型公共事業を削ることよ。このグラフを見て。日本の公共事業費はアメリカ、ドイツ、フランス、イタリア、イギリス、カナダの **6** カ国の公共事業費を合計した額よりも多いのよ。異常でしょ？これをバブル前の **1984** 年の水準に戻すだけで **16** 兆円も財源が生まれるわ。

それに、まだあるわよ。タッチャンも大いに関心があると思うんだけど、世界第2位の軍事費よ。防衛予算を4分の1削減すれば、**1.3** 兆円もの財源が生み出せるわ。

拓くん

そうか。お金の使い方を変えれば、財源はあるんだね。政府が国民の暮らしを第一に考えるかどうかなんだ。要は政府の姿勢が問われているんだね。

ところで、じゃあ年金制度はどういうふうに改革したらいいんだろう。

未来さん

まず、いの一番にやるべきことは、基礎年金への国庫負担を現在の3分の一から2分の一に引き上げることよ。これは、**94**年の年金制度改革のときにも付帯決議として書かれ、**2000**年にも国民年金法の附則第2条に書き込まれていて、政府がわたしたち国民に約束したことなのよ。国庫負担を2分の一に引き上げるのに必要なお金は**2.7**兆円。さっき説明した道路特定財源を一般財源化するだけで十分まかなえるのよ。

第二に、年金積立金を計画的に取り崩して給付に充てることよ。このグラフを見てちょうだい。日本の年金制度は、戦争真っ最中の**1942**年に戦費を調達するために始めたので、莫大な積立金を特徴とする異常な制度なの。現在**5**年分も貯め込んでいるのよ。しかも、この間、積立金の一部**30**兆円を株で運用し**6**兆円も損失を出しながら知らん顔なの。それなのに、**2008**年度までに年金積立金の全額を市場で運用することになっているの。わたしたちの大切な年金の資金をそんなリスクにさらすなんてやめるべきよ。

第三に、リストラをやめて年金の支え手を増やすこと。大企業はこの**6**年間で**189**万人もリストラしているのよ。これでは年金制度はますます空洞化するわ。

そして、将来的には、全労連が提唱してるとおり、全額国庫負担の「最低保障年金制度」をつくって、無年金者をなくし、みんなが安心して暮らせるようにすることね。ヨーロッパでは各国で制度化しているのよ。

拓くん

そうだね。よくわかったよ。それじゃ、こうしてはいられないね。年金制度の改悪をストップさせるために何かしなきゃ。

未来さん

自治労連が、行動提起していたわよね。まず、みんなで学習しましょう。職場でのミニ学習を無数にやることね。そのために、この年金パネルも活用しましょう。もちろんシナリオつきで届いているわ。それから、「自治体の仲間」の年金特集号が全組合員分、届いているわ。これも活用しましょう。

拓くん

そうだね。学習しながら、署名や宣伝もしなくちゃ。年金は全国民にかかわることだし、関心も高いはずだよ。地域の老人クラブや町会、自治会、婦人会、いろんな住民組織や労働組合に協力を訴えよう。みんなの要求だからきっと歓迎してくれるよ。

未来さん

政府は、**2**月半ばにも年金改悪法案を上程し、**6**月**24**日の会期末までに成立させようとしているから、急いで世論を盛り上げましょう。

拓くん

うん、一緒にがんばろう。

終わり